

令和2年10月1日

千葉県高文連放送コンテスト参加希望者各位

千葉県高文連放送コンテスト運営委員会

令和2年度

第33回千葉県高等学校文化連盟 放送コンテスト開催方法変更について（第1報）

昨今の、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、感染拡大防止の観点から、コンテストの開催方法について検討を重ねてきました。詳細については、まだ検討中のところがありますが、第1報として下記のように変更することをお知らせします。

なお、本選は会場(ホール)での実施を考えて進めていきますが、一斉休校などの措置が取られた場合は、中止といたします。各詳細は、決まり次第、追って連絡いたします。

1. アナウンス部門・朗読部門の実施方法について

- ・アナウンス・朗読部門は、発表の様子を各自ビデオカメラ等で録画し、動画ファイル(mp4)で提出する。
(撮影場所は学校でも自宅でも構わないが、背景に気をつけてください)
- ・審査の準備のため、動画ファイル提出期間を **11/9(月)～11/14(土)** とする。
(ギガファイル便を利用してデータを送る)
※番組(VM・AP)も動画ファイル(mp4)で **11/18(水)頃の事前提出**を予定しています。
- ・撮影したものは、一切編集をせずに、提出する。
(第1声の前の空白時間は、2・3秒程度になるよう撮影時に工夫してください)
- ・予選と本選は同一の動画ファイルを使って、審査を行う。
- ・音質・画質は問わないが、できるだけ工夫してほしい。
(本選出場者は、提出した動画がケーブルテレビで使用されるかもしれません)

理由) 会場で100名以上の生徒が同じマイクを使用し、発表することを避けるためマイクを介した感染拡大の防止が第一です。

2. 11/21(土) 予選の会場実施は中止 (21日は、会場への生徒の立ち入りはできません)

- ・多数の生徒をホールに集めないようにするため、予選は非公開審査で行います。
(発表を見せる機会がないので、Webを利用して発表音声を公開することを予定しています)
- ・これに伴い、VM・AP作品の退出をオンライン(動画ファイル)で行います。
- ・各校顧問の先生には、非公開予選ですが、予選の審査をお願いします。

3. 22日の本選は会場実施するが、各校の来場人数の制限(事前に登録)し、座席を指定

- ・多数の生徒をホールに集めないようにするため。
- ・ホールのホワイエやロビーに人が溜まらないようにするため
- ・各校3・4名程度の代表生徒のみ観覧・記録撮影OKとし、事前に登録してもらいます。座席も指定します。状況によっては、後日、行動および移動経路調査をさせていただくこともあります。